

氏名／所属施設・団体名	内 容
小嶋 忠／ 社会福祉法人長淵福祉会 特別養護老人ホーム 第2カントリービラ青梅	理事 当法人設立以来、理事としてそれまでの経験・広い見識を生かして特別養護老人ホームカントリービラ青梅の創設に際して安定的な法人運営の先陣を果たした。また、監視及び役員としてもガバナンスの統制に関して役割を果たした。施設役職者の引継ぎに関しても、その後の運営が円滑となるよう尽力した。
水落 好孝／ 社会福祉法人東京援護協会 ケアハウス松が谷	生活相談員 平成16年より介護福祉士の資格を生かしてデイサービス介護職員および特別養護老人ホーム介護職員として勤務した。また平成15年には介護支援専門員の資格を取得し、今のケアハウス生活相談員業務に生かしている。温厚で優しい性格なので、入居者や職員から人気があり、リーダーシップを発揮している。
小嶋 栄子／ 社会福祉法人長淵福祉会 カントリービラ青梅	事業部長 平成12年より看護師として利用者の生活を支え、後に看護主任として医務室の機能強化や介護職との連携強化を推進した。平成30年からは介護・看護統括として協働関係を構築し主任職を育成した。現在は事業部長としてサービス関連部門を統括し、安全衛生管理を徹底などに尽力している。
吉原 誠／ 社会福祉法人東京援護協会 板橋区立三園福祉園	生活支援係長 平成15年に生活支援員として高島平福祉園に入職。平成23年から主任生活支援員、平成26年から生活支援係長に就任、現在に至る。生活介護事業、就労支援事業、相談支援事業に携わり、豊富な経験と適切な支援で利用者家族からの信頼も厚く、法人の施設運営に多大な貢献を果たした。
石井 あさみ／ 社会福祉法人アゼリヤ会	支援課長 平成10年4月に救護施設優仁ホームへ入職後、利用者視点を大事にした支援に取り組み、生活相談員及び支援課長を経て、令和3年4月から養護老人ホーム美山苑では支援課長として勤務している。利用者支援の基本である接遇マナーに力を入れ、利用者支援の質の向上に繋げている。
岡部 直樹／ 社会福祉法人アゼリヤ会	調理 食べる側の立場になり食材の切り方や大きさなど食べやすさにまで配慮をし、食形態及び業務の見直しを行った。新型コロナウイルス感染症対策においては、包材の管理補充などの重要な施策の対応を率先しておこない、状況に応じた献立の変更、確認なども行った。常に厨房内の安全性に注意を払い、リスクマネジメントも行っている。
武田 理雅／ 社会福祉法人六踏園 第二調布学園	児童指導員 児童指導員として生活習慣や発達に問題を抱えた児童の養育に尽力し、子どもたち一人ひとりの成長に寄り添った養護を実践してきた。また、長年務めてきた経験や視点から、若手職員の育成にも勤しみ、良き模範となって職場に貢献してきた。

氏名／所属施設・団体名	内 容
関 尚美／ 社会福祉法人児童愛護会 一宮学園	自立支援担当職員（専門課係長） 平成 14 年 4 月入職以来、児童指導員や児童寮の副主任として、後進の育成、児童寮の運営にも携わり、施設の生教育委員会委員長としても活躍した。自作紙芝居等を活用した性教育活動に対しては、多方面から高い評価を受けてきた。現在は入所児童の自立に向けての支援を行う等、既に退園した施設出身者からの相談や支援も積極的に行っている。
林 瑞哉／ 社会福祉法人弥生会 くにたち苑	所長 平成 2 年に介護職として入職以降、介護職副主任、相談員主任、生活課長、併設の居宅の所長を務めた後、平成 21 年から特別養護老人ホーム苑長に就任（併設のデイサービス所長・居宅所長も兼務）した。その後くにたち北高齢者在宅サービスセンター所長と統括施設長を兼務。家族・職員のみならず国立市などの地域からの信頼も厚い。
相澤 和彦／ 社会福祉法人フロンティア	センター長 非常勤介護職員として入職後、デイサービスや特養での管理職を経て、山吹の里の施設長を務める。平成 31 年からは豊島区で認知症地域支援推進員として高齢者の介護予防プログラムを作成し、地域活動にも力を入れている。最近は「だれでも食堂」を実施し、地域との関わりを大切にしている。
小山 佳貞／ 社会福祉法人フロンティア	副施設長 平成 16 年に介護職員として入職し、通所介護事業所や地域包括支援センターでの勤務経験を経て、特別養護老人ホームの監督職や生活相談員として活躍。現在は特別養護老人ホーム池袋ほんちょうの郷の副施設長として高齢者の介護予防や自立支援に努めている。
佐藤 恵理子／ 社会福祉法人フロンティア	園長 平成 16 年に通所サービス事業所に入職し、平成 22 年から管理者として現場業務と管理業務を兼務した。安心・安全な運営で利用者や家族から信頼を得ている。認知症通所介護では地域の交流の場を提供し、地域社会に貢献している。
辻 成江／ 社会福祉法人北区社会福祉事業団 東京都北区立特別養護老人ホーム清水坂あじさい荘	介護職員 平成 10 年に特別養護老人ホーム清水坂あじさい荘に入職し、開設スタッフとして従事。平成 18 年から 17 年間フロア主任として活躍し、部下の育成や運営に貢献。令和 5 年 4 月の役職定年以降も、今までの経験を活かして引き続き介護職員として貢献している。
奥田 弘美／ 社会福祉法人あだちの里	施設長 平成 11 年にあだちの里に生活支援員として入職し、様々な施設で経験を積む。平成 26 年から施設長に就任し、社会福祉士として支援の質向上に貢献。女性管理職として働きやすい環境作りに寄与し、女性職員からも信頼される施設長として活躍している。

氏名／所属施設・団体名	内 容
芹澤 正博／ 社会福祉法人あだちの里	施設長 平成 12 年に社会福祉法人あだちの里に生活支援員として入職し、その後様々な施設での勤務を経て、平成 28 年から施設長となる。地域移行促進コーディネーターや足立区自立支援協議会の委員として地域連携や障害福祉サービスの発展に貢献してきた。
鈴木 千里／ 社会福祉法人京王福祉会 双葉保育園	保育士 平成 14 年 4 月より社会福祉法人わかば福祉会日野わかば保育園、社会福祉法人京王福祉会双葉保育園にて勤務し、現在に至る。平成 29 年度から通算 6 年クラス主任を務めており、保護者や職員からの信頼も厚く、近年は後進の育成にも尽力している。
松本 美樹／ 社会福祉法人京王福祉会 双葉保育園	事務主任 平成 14 年 12 月より社会福祉法人京王福祉会双葉保育園の用務員、事務員として勤務し、現在に至る。平成 28 年度から 8 年以上にわたり事務主任を務める。また、兼務職員として法人本部の会計処理を行うとともに後進の育成にも尽力している。
松下 恵子／ 社会福祉法人京王福祉会 双葉保育園	保育士 平成 14 年 4 月に日野市立ひらやま保育園に就職し、日野市立みさわ保育園、みなみだいら保育園を経て、平成 30 年 4 月に京王福祉会双葉保育園に入職。各年齢のクラス担任を経験し、令和 4 年度から 2 年間クラス主任を務め、保護者や職員から信頼を得ている。障害児保育にも精通し、後進の育成にも尽力している。
長谷川 元哉／ 社会福祉法人清徳会	理事・施設長 介護職として入職後、主任、介護長、生活相談員（施設長補佐）を歴任し、特養での入所者希望者の状況把握や手厚いフォローを行い、ご利用者のご家族から感謝されている。17 年間施設長補佐として経営面でも施設の効率化や業務負担軽減などにおいて貢献し、職員から理事・施設長への初登用となった今も、次世代育成などに力を入れている。
小林 陽／ 社会福祉法人東京武尊会 特別養護老人ホーム御岳園	生活相談員課長 平成 14 年 4 月より介護職員として約 7 年半介護現場に従事。平成 21 年 1 月より生活相談員として入退所業務を中心に入所者・家族・地域・各関係機関と良好な関係を築いた。また、平成 23 年から平成 29 年まで青梅市介護認定審査会の委員及び部会長を務め、同市の介護保険業務に貢献した。
白土 一郎／ 社会福祉法人からし種の会 緑の牧場学園	副理事長 平成 16 年 5 月に社会福祉法人からし種の会理事に就任し、令和 3 年 6 月社会福祉法人からし種の会副理事長就任。長きにわたり法人運営に携わる。平成 20 年より東京知的障害児者入所施設保護者会連絡協議会代表幹事として尽力した。

氏名／所属施設・団体名	内 容
平野 性一郎／ 社会福祉法人からし種の会 緑の牧場学園	副理事長 昭和 63 年の法人設立時より社会福祉法人からし種の会の理事に就任し、36 年間の長きにわたり、理事として尽力した。
里村 淳／ 社会福祉法人もくせい会	役員（監事） 法人設立から 30 年、監査を通じて透明性のある運営を支えている。職員会議にも積極的に参加をし、職員と意思疎通を図ることで健全な運営に尽力している。監事としてガバナンスの中核を担い、多大な貢献を果たしている。
井上 智子／ 社会福祉法人東京弘済園	作業療法士 平成 5 年 4 月にデイサービスセンターで作業療法士として就職し、現在まで複数の施設で勤務した。介護支援専門員資格を持ち、豊富な経験とリーダーシップで利用者や職員の信頼を得て、園の発展に多大な貢献をした。
皆川 智道／ 社会福祉法人東京弘済園	副所長 平成 5 年 4 月に弘済ケアセンターでケアワーカーとして就職し、ソーシャルワーカーや係長、副課長を経て令和 6 年 4 月から副所長として現在に至る。社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員資格を持ち、現場での実践に基づく豊富な経験及び地域包括センターでの経験を活かして事業運営に多大な貢献をした。
山本 政詞／ 社会福祉法人ボワ・すみれ福祉会	施設長 平成 16 年入職以来、長年障害者支援に従事し、利用者の活動の場や居住の場における安心安全な支援を提供してきた。法人本部事務長や施設長を経て平成 33 年からは居住支援部施設長として、重度重複障害者受け入れ施設の運営でリーダーシップを発揮。地域生活の支援で大いなる貢献をしている。
山之内 希己江／ 社会福祉法人ボワ・すみれ福祉会	施設長 平成 16 年に生活支援員として入職以来、支援主任、副施設長、施設長を歴任。利用者の活動の場や居住の場における安心安全な支援を提供してきた。また、法人経営にも携わり、認定特定行為業務従事者の育成などにおいて大いなる貢献をしている。
岡村 綾子／ 社会福祉法人ボワ・すみれ福祉会	副施設長 平成 16 年に生活支援員として入職以来、支援主任、副施設長を歴任。利用者の活動の場や居住の場における安心安全な支援を提供してきた。また、令和 5 年からは居住支援部副施設長として障害のある方の地域生活を守るために大いなる貢献をしている。
井口 知久／ 社会福祉法人東京雄心会 指定介護老人福祉施設 こぐれの杜	介護福祉士 新島老人ホームで介護主任として活動し、こぐれの杜でユニットマネージャーや主任、課長を務める。実習生受け入れや地域貢献活動にも尽力。地域と事業所の橋渡しとして幅広く活動している。

氏名／所属施設・団体名	内 容
光永 史子／ 社会福祉法人東京雄心会 指定介護老人福祉施設 こぐれの杜	管理栄養士 管理栄養士として長年高齢者に対する美味しく安全な食事提供で尽力し、働く職員や地域で生活する高齢者等に対する食育でも広く活躍してきた。平成 24 年 4 月からこぐれの杜生活支援課の課長として職員の育成や管理、こぐれの杜の質の向上、地域の学生受け入れ、障害者の雇用等に尽力してきた。
岡田 淳子／ 社会福祉法人東京雄心会 指定介護老人福祉施設 こぐれの里	看護主任 大学病院での幅広い知識と経験に基づき看護主任として施設に多大な貢献をしている。医療的ケアを含め介護職員へ適宜適切なアドバイスをしている。研修なども積極的にを行い職員の知識向上に尽力している。嘱託医との連携も密に行い迅速な対応で安定した利用者の健康管理に努めている。
遠藤 真理子／ 社会福祉法人東京雄心会 指定介護老人福祉施設 こぐれの杜	介護福祉士 こぐれの杜ではユニットマネージャーとして事業所の運営にも深く関わった。また、介護福祉士としての幅広く深い知識と技術をもとに、ご利用者支援にも尽力している。更に、入居されている方の地域資源活用を数多く実行し、生活の幅が広がる活動を積極的に行ってきた。
土屋 由希美／ 社会福祉法人白十字会 白十字ホーム	福祉相談課 係長 平成 13 年 4 月に特別養護老人ホーム白十字ホームに介護職として入職。行事企画運営に尽力し、平成 16 年 1 月に副主任に昇進。平成 19 年 4 月に生活相談員に異動し、平成 28 年 10 月に福祉相談課係長に昇進。ショートステイ利用者の受入れや調整を担当し、その業務における中心的役割を果たしている。
角名 瑞恵／ 社会福祉法人白十字会 白十字ホーム	居宅相談課 課長 平成 13 年 4 月に特別養護老人ホーム白十字ホームに介護職として入職し、平成 14 年 3 月から生活相談員を担当。平成 19 年 4 月に通所介護事業所に異動し、平成 28 年 10 月に課長に昇進。在宅高齢者支援や後進育成、内部外部との調整を担当し、その業務における中心的役割を果たしている。
佐藤 忍／ 社会福祉法人白十字会 白十字ホーム	職務リーダー 平成 13 年 4 月に特別養護老人ホーム白十字ホームに介護職として入職し、平成 16 年 10 月に職務リーダーに昇進。平成 29 年 4 月に通所介護事業所に異動し、平成 3 年 12 月に認知症ケア専門士を取得。令和 3 年 7 月に認知症対応型通所介護事業所の職務リーダーに昇進し、利用者へのケアや困難事例の対応において中心的な役割を果たしている。
羽山 佳子／ 社会福祉法人白十字会 白十字ホーム	福祉相談課 課長 平成 13 年 4 月に通所介護事業所白十字八国苑に生活相談員として入職し、高齢者支援に尽力。平成 19 年 4 月に特別養護老人ホームに異動、平成 26 年 10 月に福祉相談課課長に昇進。182 名の入所者のソーシャルワーク業務と管理職として後進育成を担当し、多職種との連携を推進する業務において中心的な役割を果たしている。

氏名／所属施設・団体名	内 容
鈴木 伸行／ 社会福祉法人至誠学舎立川 至誠ホーム	センター長・管理者 至誠ホームで特養介護職からキャリアを始め、通所介護や訪問介護などで経験を積む。社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員の資格を取得し、現在は在宅部門の責任者として経営責任を担いながらチームをまとめ、法人ならびに地域福祉に貢献している。
尾崎 晶子／ 社会福祉法人至誠学舎立川 至誠ホーム	主任・介護職 至誠ホームで特別養護老人ホームの介護職として経験を積んできた。介護支援専門員の資格を取得し、高齢者福祉の専門性を深め、後進の育成にも尽力している。上司や同僚、利用者から大きな信頼を得ており、法人運営に大きく貢献している。
田山 直美／ 社会福祉法人至誠学舎立川 至誠ホーム	副主任・介護職 平成 14 年に至誠特別養護老人ホームの介護職として入職し、その後様々なキャリアを重ねて現在は主任介護職員として後進育成や地域との連携を担っている。真面目で優しい人柄が信頼を得ており、高齢者ケアの模範となっている。法人事業への貢献度も高い。
小澤 宏之／ 社会福祉法人至誠学舎立川 至誠ホーム	室長・介護支援専門員 至誠特別養護老人ホームのケア現場一筋に精力的に従事してきた。メンバーに気を配り相談にのる姿や、入所者の家族からも相談を受けながらケアをする姿は信頼されるリーダーとして同僚職員から頼れる存在となっており、法人からの信頼も厚い。